

【NEWS RELEASE】

2018年5月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

SGホールディングス株式会社に
「SMBCサステナビリティ評価融資」「SMBC事業継続評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、SGホールディングス株式会社（代表取締役会長：栗和田 榮一）に「SMBCサステナビリティ評価融資」および「SMBC事業継続評価融資」を実施致しました。

1. SMBCサステナビリティ評価融資

「SMBCサステナビリティ評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG¹側面の情報開示とサステナビリティ²への取組などを評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただき融資商品です。

今回のSGホールディングス株式会社に対する評価結果は、「事業活動における気候変動への取組」、「環境配慮型製品・サービスにおける取組」、「ローカル/グローバル・コミュニティへの配慮」において非常に高い水準であると判断され、サステナビリティに向けた企業経営において、優れたESG側面の取組と情報開示を実施されているとの評価になりました。

特にESG側面の取組では、以下の取組等が高く評価されました。

1990年代から配送車両として天然ガストラックを導入し、最近ではハイブリッド車や電気自動車等の環境対応車を積極的に導入するとともに、物流業界で他社に先駆け、Scope3におけるCO2排出量を把握しておられる点

「スマート納品³」や「館内物流」などの物流効率化サービスを展開し、ビジネスを通じて社会全体の環境負荷低減に貢献されている点

自治体との地域活性化等に関する包括連携協定の締結や、過疎地域における貨客混載事業の開始、買物難民を防ぐための移動販売車両の製造等を通じて、地域コミュニティの社会的課題解決に貢献されている点

またESGの各側面において、良好な開示がなされているとの評価となりました。

2. SMBC事業継続評価融資

「SMBC事業継続評価融資」は、MS&ADインターリスク総研株式会社（代表取締役社長：村戸 眞）⁴と三井住友銀行が共同で開発した独自の評価基準に基づき、企業の事業継続計画（BCP⁵）および事業継続マネジメントシステム（BCMS⁶）の構築・運用状況等を評価し、事業継続における今後の改善余地や取組のポイントについて、MS&ADインターリスク総研株式会社より還元させていただき融資商品です。

今回対象となりましたS Gホールディングス株式会社の事業継続への取組に対する評価では、特に以下の点等が評価の対象となりました。

すべての拠点に災害対策 PHS が設置されていることに加え、主要拠点には衛星携帯電話が設置されているなど、非常時の拠点間の通信を確保するために複数の手段を準備されている点

各事業会社を巻き込んだグループ全体の BCP 訓練を実施されており、各事業会社の BCP の有効性の検証や発災時のグループ内の連携を含めた対応力強化に取り組んでおられる点
毎月開催されているリスクマネジメント会議の場で、BCM の取組状況や各課題に対する進捗状況等について経営層含めて確認されており、BCM の継続的な改善に取り組んでおられる点

三井住友銀行では、評価融資の取組を通じ、企業のサステナビリティ、事業継続対応等への取組を、金融を通じて支援してまいります。



授与式の様子

(中央：S Gホールディングス 中島取締役 右：同社 笹森取締役 左：三井住友銀行 成田副頭取)

< 同社のサステナビリティの取組 >



佐川急便の天然ガストラック 「GINZA SIX」館内物流の様子 北越急行との貨客混載事業

< 同社の事業継続の取組 >



グループ合同のBCP訓練の様子 災害時支援物資輸送訓練に協力 (国交省とさいたま市の共催) 東日本大震災時に避難所に向けて救援物資を運ぶ様子 (宮城県石巻市)

<ご参考>

1 ESG とは

ESG とは環境 (Environmental) 社会 (Social) 企業統治 (Corporate Governance) の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

2 サステナビリティとは

サステナビリティ (sustainability) とは、「持続可能性」を意味する英語であり、地球社会から企業活動まで、様々な状況において使用される用語です。一般的に、企業のサステナビリティというとき、地球環境や社会の持続的な発展に貢献しつつ、その上で自社が社会に認められ長期的に繁栄するために不可欠な企業の取組を指します。

3 「スマート納品®」

「スマート納品®」は、S Gホールディングス株式会社の登録商標です。

4 MS & AD インターリスク総研株式会社

MS & AD インシュアランスグループで「リスクマネジメント事業」を担うコンサルティング会社。企業の事業継続やリスク管理における豊富なコンサルティング実績を持ち、事業継続分野の国際協会である BCI (事業継続協会) の日本支部において中心的な役割を担っている。

5 事業継続計画 (BCP : Business Continuity Plan)

事故や災害などが発生した際に、「いかに事業を継続させるか」若しくは「いかに事業を目標として設定した時間内に再開させるか」について作成する計画書および手順や情報を文書化したもの。

6 事業継続マネジメントシステム (BCMS : Business Continuity Management System)

BCP をもとに組織の復旧力や対応力 (事業継続性) を継続的に向上させるフレームワークおよび仕組のこと。BCMS は、BCP の策定から運用、見直しまでのマネジメントシステム全体を指し、事業継続への取組が効果的に運用管理され、必要に応じて改善し、それを実行するためには PDCA (Plan Do Check Action) を実現するマネジメントが要求される。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。